

昭和 56 年度

上越バドミントン協会

—

総 会 資 料

日 時：昭和 57 年 4 月 4 日（日）

時 間：午前 10 時より

会 場：上越総合体育館ミーティングルーム

1. 会長あいさつ

宮沢高嶺会長

2. 書記任命

3. 定数報告

個人加盟	0		
会 長	1		
副会長	1		
理 事	37		
監 事	2	出席 19	委任状 13
計	41		計 32

報 告 事 項

(1) 総務報告

総務委員長

加盟登録数

団体加盟	34	高 16、一般 18
個人加盟	0	

開催した各種会議

常務理事会	1回 (56・12・20)
理 事 会	各大会毎
組合せ会議	各大会毎

(2) 競技結果報告

競技委員長

第8回上越総合団体バドミントン選手権大会

昭和56年4月26日

上越市総合体育館

男子Aランク (参加18チーム)

- 1 糸羽会A (星場、園田、石坂、斉藤、片山、日馬)
- 2 高田クA (太田、渡辺、山崎、小山田)
- 3 高田クB (関口、鈴木、松倉、藤尾)
- 3 糸高A (石崎、室山、小林、五味川)
- 5 高田クC (丸山、高橋、大島、常谷、横田)
- 5 糸羽会B (十ノ目、上野、大西、中村、宮島、小林、吉岡)
- 5 直高A (平沢、澤田、平山、渡辺)
- 5 シャトルA (上野、布沢、高橋、鈴木)

女子Aランク (参加16チーム)

- 1 高田ク (鳴海、大原、丸山、難波、荒川)
- 2 高田商A (鴨井、石田、植木、堀川)
- 3 松代高A (中村、小塚、高橋、武田、本柳)
- 3 糸高A (中村、小野、大瀬、佐藤)
- 5 糸商工A (池亀、宮島、中村、細井、田平)
- 5 大潟町連 (藤縄、田中、大竹、杉原、古田)
- 5 直高B (田中、水澤、山田(真)、山田(光)、服部)
- 5 直高A (湯本、加藤、清水、森)

男子Bランク (参加22チーム) 棄権2チーム

- 1 友羽会A (貝瀬、菅原、伊藤、佐々木、酒井)
- 2 板倉協会 (市村、木藤、小林、東條)
- 3 大潟連A (金澤、広瀬、新保、内山、大橋、竹田)
- 3 友羽会B (堀田、二井、関川、長谷川)
- 5 関根B (新川、田邑、笹崎、永島)
- 5 大潟連B (村山、井口、大島、太田、平原、与川)
- 5 松代協A (石口、関谷昭、小島、関谷信、関谷邦)
- 5 松代高校 (山木、市川、関谷常、関谷祐、樋口)

女子Bランク (参加12チーム) 棄権1チーム

- 1 有恒高校 (清水美由、小林、清水美、清水真、手塚、大塚)
- 2 松代協会 (市川、山岸、富沢、平沢)
- 3 松代高B (植木、関谷、武田、柳恵、柳菊)
- 3 友羽会A (飯塚、酒井、市川、田辺)

- 5 友羽会 B (水島、長藤、昆、野崎)
- 5 糸 高 B (笹川、青木、中津、小林)
- 5 糸羽会 (米原、山崎、古畑、五十嵐)
- 5 高田商 C (宮下、小林、池田、保倉)

第 39 回 上越バドミントン (シングルス) 選手権大会

昭和 56 年 7 月 26 日

上越市総合体育館

高校男子 (参加 62 名) 棄権 4

高校女子 (参加 60 名) 棄権 2

- | | |
|-------------|------------|
| 1 保阪 (高田商) | 1 清水 (有恒高) |
| 2 山崎 (高田商) | 2 小林 (有恒高) |
| 3 池田 (高田商) | 3 青木 (糸 高) |
| 3 西條勝 (高田商) | 3 笹川 (糸 高) |
| 5 倉石 (高田商) | 5 相沢 (有恒高) |
| 5 永井 (高田工) | 5 武藤 (有恒高) |
| 5 山田 (高田商) | 5 畔上 (北城高) |
| 5 西條章 (高田商) | 5 宮下 (高田商) |

一般男子 (参加 56 名) 棄権 4

一般女子 (参加 17 名) 棄権 1

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 船本 (大潟町) | 1 宮本 (日 曹) |
| 2 園田 (糸羽会) | 2 荒川 (高田ク) |
| 3 小山田 (高田ク) | 3 鳴海 (高田ク) |
| 3 石坂 (糸羽会) | 3 酒井 (友羽会) |
| 5 増村 (日 曹) | 5 飯塚 (友羽会) |
| 5 市村 (板倉協) | 5 米原 (K G C) |
| 5 酒井 (糸羽会) | 5 市川 (友羽会) |
| 5 日馬 (糸羽会) | 5 山崎 (K G C) |

成年男子 (参加 9 名) 棄権 1

- 1 関口 (高田ク)
- 2 鈴木 (高田ク)
- 3 十ノ目 (糸羽会)
- 3 貝瀬 (友羽会)
- 5 西村 (友羽会)
- 5 谷内 (糸羽会)
- 5 松倉 (高田ク)
- 5 宮島 (糸羽会)

第 39 回 上越バドミントン (ダブルス) 選手権大会

第 5 回 間瀬杯争奪ダブルス選手権大会

昭和 56 年 9 月 6 日

上越市総合体育館

高校男子 (参加 57 組) 棄権 3 組

- | | | | |
|---|-------------|---|--------------|
| 1 | 池亀・佐藤 (高田工) | 5 | 保阪・白砂 (直江津) |
| 2 | 松永・西井 (北城高) | 5 | 市村・関谷常 (松代高) |
| 3 | 山崎・笹川 (直 工) | 5 | 柳・柳沢 (高田工) |
| 3 | 永井・児玉 (糸 高) | 5 | 樋口・関谷祐 (松代高) |

高校女子 (参加 36 組)

- | | | | |
|---|--------------|---|-------------|
| 1 | 清水黼・小林 (有恒高) | 5 | 武藤・市村 (有恒高) |
| 2 | 相沢・丸山 (有恒高) | 5 | 西沢・関原 (糸 高) |
| 3 | 岩崎・倉茂 (吉川高) | 5 | 橋本・畔上 (北城高) |
| 3 | 青木・小林 (糸 高) | 5 | 太田・松原 (高田高) |

一般男子 (参加 33 組)

- | | | | |
|---|----------------|---|------------------|
| 1 | 石坂・片山 (糸羽会) | 5 | 木島・加藤 (K G C) |
| 2 | 星場・園田 (糸羽会) | 5 | 布沢・鈴木 (シャトル) |
| 3 | 上野・高橋 (シャトル) | 5 | 関口・鈴木 (高田ク) |
| 3 | 増村・小柳 (曙・シャトル) | 5 | 小山田・市村 (高田ク・板館協) |

一般女子 (参加 14 組)

- | | | | |
|---|-------------|---|-----------------|
| 1 | 鳴海・荒川 (高田ク) | 5 | 米原・古畑 (K G C) |
| 2 | 丸山・大原 (高田ク) | 5 | 阿部・藤山 (青デンカ) |
| 3 | 宮本・平井 (日 曹) | 5 | 吉田・斉藤 (北濃・シャトル) |
| 3 | 藤縄・小山 (大町連) | 5 | 山岸・市川 (松代協) |

混合 (参加 32 組)

- | | | | |
|---|-------------|---|--------------|
| 1 | 増村・平井 (日 曹) | 5 | 関川・酒井 (友羽会) |
| 2 | 堀田・荒川 (高田ク) | 5 | 関谷信・市川 (松代協) |
| 3 | 太田・鳴海 (高田ク) | 5 | 酒井・田切 (友羽会) |
| 3 | 市村・鈴木 (板倉協) | 5 | 広瀬・藤縄 (大湯連) |

第 11 回 上越総合バドミントン選手権大会

昭和 56 年 11 月 22 日

糸魚川商工高体育館

糸魚川市勤労者体育館

男子シングルス（参加 23 名）棄権 1 名

1	船木	（大潟町）	5	片山	（糸羽会）
2	星場	（糸羽会）	5	玉村	（KGC）
3	増村	（日 曹）	5	園田	（糸羽会）
3	高橋	（シャトル）	5	保坂	（高田商）

女子シングルス（参加 17 名）棄権 1 名

1	荒川	（高田ク）	5	畔上	（北城高）
2	鳴海	（高田ク）	5	笹川	（糸 高）
3	清水 鞠	（有恒高）	5	相沢	（有恒高）
3	小林	（高田商）	5	武藤	（有恒高）

男子ダブルス（参加 72 組）棄権 2 組

1	星場・園田	（糸羽会）	5	増村・市村	（日曹・板倉協）
2	太田・高橋	（高田ク）	5	加藤・木島	（KGC）
3	鈴木・関口	（高田ク）	5	上野・高橋	（シャトル）
3	石坂・片山	（糸羽会）	5	小山田・小林	（高田ク）

女子ダブルス（参加 48 組）棄権 1 組

1	荒川・鳴海	（高田ク）	5	飯塚・酒井	（友羽会）
2	米原・山崎	（KGC）	5	清水・小林	（有恒高）
3	中村・田平	（糸商工）	5	武藤・清水 鞠	（有恒高）
3	青木・笹川	（糸 高）	5	田木・古川	（糸羽会）

新潟日報杯、昭和 56 年度新潟県総合バドミントン選手権大会

昭和 57 年 3 月 14 日

上越市総合体育館

男子シングルス（参加 30 名）

1	鈴木	（三條機械）	5	大泉	（三菱金属）
2	飯塚	（メズ 丸山）	5	高橋	（青山ク）
3	丸山	（立直ク）	5	後藤	（ヨネックス）
4	根岸	（カワサキ）	5	重山	（国鉄新潟）

女子シングルス（参加 8 名）棄権 1 名

1	宮森	（ヨネックス）	5	富岡	（新潟ク）
2	高野	（ヨネックス）	5	鳴海	（高田ク）
3	平野	（青羽会）	5	石井	（新潟ク）
4	荒川	（高田ク）	5	落田	（新潟ク）

男子ダブルス（参加 17 組）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 根岸・後藤（カワキ・ヨネックス） | 5 小林・高橋（青山ク） |
| 2 鈴木・飯塚（三條機械・メズ丸山） | 5 安部・重山（新潟ク・国鉄新潟） |
| 3 捧・丸山（立直ク） | 5 宮村・那須野（三菱金属） |
| 4 長谷川・藤間（菖羽会） | 5 石沢・神保（三条商高） |

女子ダブルス（参加 5 名）棄権 1 組

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 高野・宮森（ヨネックス） | 5 清水・清水（有恒高） |
| 2 平野・中沢（青羽会） | |
| 3 石井・富岡（新潟ク） | |
| 4 鳴海・荒川（高田ク） | |

春季上越地区 高等学校バドミントン大会

昭和 56 年 5 月 14 日～ 15 日

糸魚川商工高体育館

糸魚川高体育館

男子シングルス（参加 109 名）棄権 4 名

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 山本（松代高） | 5 大原（直 工） |
| 2 佐藤（直 工） | 5 保阪（高田商） |
| 3 片山（柏 工） | 5 小林（糸 高） |
| 4 松田（糸商工） | 5 石崎（糸 高） |

女子シングルス（参加 100 名）

- | |
|------------|
| 1 中村和（糸 高） |
| 2 鴨井（高田商） |
| 3 中村（松 代） |
| 4 田村（糸商工） |

男子ダブルス（参加 66 組）棄権 2 組

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 佐藤・細川（直 工） | 5 五十嵐・松田（糸 商） |
| 2 山本・市川（松 代） | 5 五味川・小林（糸 高） |
| 3 長井・中村（柏 工） | 5 石崎・室山（糸 高） |
| 4 石崎・高山（糸 高） | 5 植木・山本（柏 商） |

女子ダブルス（参加 64 組）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 中村・小野（糸 高） | 5 小堺・本柳（松 代） |
| 2 鴨井・石田（高田商） | 5 |
| 3 中村・武田（松 代） | 5 田平・八木（糸商工） |
| 4 湯本・加藤（直 高） | 5 |

秋季上越地区 高等学校バドミントン大会

昭和 56 年 11 月 5 日～ 6 日

上越市総合体育館

上越市身障者体育館

男子団体（参加 20 団体）

- 1 高田商（倉石、山崎、池田、山田、西條、古沢）
- 2 直 高（保阪、白砂、青山、平野、岡田、池田、徳山）
- 3 高田工（永井、児玉、佐藤、池亀、山田、柳沢、柳）
- 4 北 城（西井、松永、石田、加藤、橋本、仙田、近藤）
- 5 柏崎農（根立、村山、鈴木、長井、有坂、夏目、大図）
- 5 直 工（木村、山崎、笹川、柳沢、小林、滝沢、渡辺）
- 5 柏崎商（金子、中村、山崎、広川、小林、土田）
- 5 短大附属（小山、斉藤、高橋、草分、倉部、矢口、伊藤）

女子団体（参加 16 団体）

- 1 有 恒（清水勲、小林、清水翔、武藤、清水真、市村、手塚）
- 2 糸 工（青木、笹川、中津、小林、関原、西沢、内山）
- 3 高田商（宮下、小林、池田、保倉、吉沢、佐藤、池主）
- 4 柏崎常磐（中沢、種岡、植木、町田、飯塚、小奈、徳間）
- 5 北 城（畔上、遠間、山口、佐藤、岡田、内山、秋本）
- 5 柏崎農（佐藤、中村、村山、入沢、吉川、箕輪、種岡）
- 5 直 高（田村、鹿島、池田、宮島、二ノ宮、斉藤、万場）
- 5 高田農（西島、相馬、植木、池田、泉、横山）

男子 1 年シングルス（参加 40 名）

- | | |
|-------------|------------|
| 1 後藤 （糸魚川高） | 5 河野 （直工高） |
| 2 滝沢 （直工高） | 5 小口 （高田工） |
| 3 橋本 （北城高） | 5 阿部 （高田農） |
| 3 大日向（高田農） | 5 松野 （関根高） |

男子 2 年シングルス（参加 76 名）

- | | |
|------------|------------|
| 1 倉石 （高田商） | 5 中村 （柏崎商） |
| 2 山田 （高田商） | 5 市川 （松代高） |
| 3 池田 （高田商） | 5 永井 （高田工） |
| 4 山崎 （高田商） | 5 春日 （柏崎工） |

男子 2 年ダブルス（参加 57 組）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 松永・西井 （北城高） | 5 佐藤・池亀 （高田工） |
| 2 倉石・山崎 （高田商） | 5 小山・斉藤 （短大附） |
| 3 池田・山田 （高田商） | 5 市川・関谷 （松代高） |
| 4 山崎・笹川 （直工高） | 5 新沢・高橋 （柏崎工） |

女子1年シングルス（参加33名）

- | | | | | | |
|---|-----|--------|---|----|-------|
| 1 | 相沢 | （有恒高） | 5 | 相馬 | （高田農） |
| 2 | 砂塚 | （柏崎常磐） | 5 | 岡田 | （北城高） |
| 3 | 村山清 | （北城高） | 5 | 吉川 | （柏崎農） |
| 3 | 藤巻 | （柏崎商） | 5 | 斉藤 | （糸商工） |

女子2年シングルス（参加68名）

- | | | | | | |
|---|------|-------|---|------|--------|
| 1 | 清水 紬 | （有恒高） | 5 | 佐藤 | （柏崎農） |
| 2 | 小林 | （高田商） | 5 | 清水 舞 | （松代高） |
| 3 | 畔上 | （北城高） | 5 | 笹川 | （糸魚川） |
| 4 | 青木 | （糸魚川） | 5 | 植木 | （柏崎常磐） |

女子2年ダブルス（参加50組）棄権1組

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| 1 | 清水・小林 | （有恒高） | 5 | 関塚・田中 | （高田工） |
| 2 | 宮下・小林 | （高田商） | 5 | 倉茂・岩崎 | （吉川高） |
| 3 | 武藤・清水 | （有恒高） | 5 | 相馬・池田 | （高田農） |
| 4 | 青木・笹川 | （糸魚川） | 5 | 平田・桐山 | （関根高） |

<収入の部>

費 目	予算額	決算額	増 減	決 算 内 訳
会 費	67,000	70,000	3,000	高校 1,000 × 16 = 16,000 一般 3,000 × 18 = 54,000
参加料	421,000	406,550	△ 14,450	第 8 回総合団体 102,000 第 39 回シングルス 64,000 第 39 回W・第 5 回間瀬 94,600 実技講習会 15,000 第 11 回上越総合 74,150 県総合 56,800
補助金	40,000	80,000	40,000	上越市体協 20,000 県協会 60,000
雑収入	3,000	2,135	△ 865	預金利息 (年 2 回)
繰越金	158,026	158,026	0	
合 計	689,026	716,911	27,685	

<支出の部>

費 目	予算額	決算額	増 減	決 算 内 訳
事業 費	421,000	461,561	40,561	第 8 回総合団体 78,734 第 39 回シングルス 62,171 第 39 回W・第 5 回間瀬 55,595 実技講習会 67,252 第 11 回上越総合 71,610 県総合 127,199
会議費	25,000	26,043	1,043	常務理事会、総会
旅 費	18,000	10,800	△ 7,200	県協会総会 5,400 × 2 名
印刷費	15,000	22,920	7,920	賞状・封筒等印刷
通信費	12,000	13,850	1,850	切手代・電話代
事務用品	15,000	6,420	8,580	ゴム印・用紙ばさみ
予備費	183,026	69,660	△ 113,366	カップペナント、小学生指導シャツ代
合 計	689,026	611,254	△ 77,72	

57年度への繰越金

¥ 105,457 円

() 監査報告

昭和 56 年度上越バドミントン協会会計につき
関係帳簿及び諸証類を監査したところ、提示
された会計報告書が正確であることを認めます。

昭和 57 年 4 月 4 日

会計監査

横山 敬

栗本 昌雄

(3) 指導委員会報告

(4) 審判委員会報告

昭和 57 年度行事予定 (案)

◎上越協会関係

○県協会関係

・高体連関係

	期 日	行 事 名	会 場	主 管
	4/18	県実業団大会	三条市	
◎	5/5	第 9 回上越総合団体選手権大会	上越市	上越市協会
・	5/	春季上越地区高校バドミントン大会		
・	6/5 ~ 7	全国高校総体バドミントン競技県予選会	上越市	
○	6/26,27	第 37 回国体県予選会	新潟市	
◎	7/25	第 40 回シングルス選手権大会	上越市	上越市協会
	8/25 ~ 27	全国中学校大会	新潟市	
◎	9/19	第 29 回読売旗杯大会	上越市	上越協会
◎	9/5	第 39 回上越ダブルス選手権大会 兼第 6 回間瀬杯争奪ダブルス選手権大会	糸魚川市	
・	11/	秋季上越地区高校バドミントン大会		
◎	11/21	第 12 回上越総合選手権大会	上越市	上越市協会
・	1/16,17	高校選択県予選会	新潟市	
○	2/	第 23 回県下総合団体選手権大会	三条市	
○	3/	57 年度県下総合団体選手権大会	新発田市	
○	11/	第 30 回田村杯ダブルス大会	長岡市	

昭和 57 年度行事日程

行 事 名	期 日	開 催 地
県実業団体会	4 月 18 日	三条市
高校春季大会	5 月	各地区
第 11 回北信越実業団体会		
第 35 回高校総合体育大会兼 第 33 回全国高校総合体育大会県予選会		
第 32 回全日本実業団選手権体会	6 月 16 日～ 20 日	立川市
北信越高校大会		
第 37 回国体県予選会	6 月 26,27 日	新潟市
第 33 回全国高校総合選手権大会	8 月 1 日～ 6 日	枕崎市 (鹿児島)
第 21 回全日本教職員選手権大会	8 月 7 日～ 10 日	佐賀県
第 12 回全国中学校大会	8 月 25 日～ 27 日	新潟市
第 3 回北信越国体		
第 25 回全日本社会人選手権大会	9 月 4 日～ 7 日	桐生市 (群馬)
第 29 回読売旗杯大会	9 月	上越市
第 30 回田村杯ダブルス大会	11 月	長岡市
第 37 回国民体育大会	10 月 3 日～ 8 日	島根県大東町
第 35 回中部日本大会	11 月 13, 14 日	御殿場 (静岡)
高校秋季大会	11 月	各地区
全日本総合選手権大会	12 月 13 日～ 19 日	東京都
高校選抜県予選会	58 年 1 月 16, 17 日	新潟市
高校選抜北信越大会	2 月	
第 23 回総合団体選手権大会	2 月	三条市
57 年度総合選手権大会	3 月	新発田市
全国高校選抜選手権大会		

昭和 57 年度予算案

< 収入の部 >

費 目	予算額	決算額	増 減	決 算 内 訳
会 費	70,000	67,000	3,000	高校 1,000 × 16 = 16,000 一般 3,000 × 18 = 54,000
参加料	495,000	421,000	74,000	第 9 回総合団体 105,000 第 40 回シングルス 70,000 第 40 回W・第 6 回間瀬 100,000 読売旗杯 140,000 第 12 回上越総合 80,000
補助金	50,000	40,000	10,000	上越市体協 20,000 県協会 30,000
雑収入	2,000	3,000	△ 1,000	預金利息
繰越金	105,457	158,026	△ 52,567	
合 計	722,457	689,026	33,431	

< 支出の部 >

費 目	予算額	決算額	増 減	決 算 内 訳
事業費	495,000	421,000	74,000	第 9 回総合団体 105,000 第 40 回シングルス 70,000 第 40 回W・第 6 回間瀬 100,000 読売旗杯 140,000 第 12 回上越総合 80,000
会議費	30,000	25,000	5,000	理事会、総会等
旅 費	15,000	18,000	△ 3,000	県協会総会等
印刷費	25,000	15,000	10,000	
通信費	15,000	12,000	3,000	
事務用品	10,000	15,000	△ 5,000	
予備費	132,457	183,026	△ 50,569	
合 計	722,457	689,026	33,431	

- 国体予選 ・少年男子単 5位 山本 (松代高)
- 高校選抜 ・男子団体 4位 高田商業
- ・男子単 5位 山田 (高田商)
- 総合団体 ・男子B級 3位 高田クラブ
- ・男子C級 1位 シヤトル
- ・女子B級 3位 高田クラブ
- 総合選手権 ・女子単 4位 荒川 (高田ク)

5. 各委員会報告

- (1) 強化委員会 (2) 審判委員会 (3) 普及委員会
- (4) 広報委員会 (5) 表彰委員会 (6) 高体連
- (7) 中体連 (8) 教職員連盟

<協議事項>

1. 昭和 57 年度会計予算案

- (1) 一般会計の部 収入予算額 4,726,800
- 支出 ・外国派遣資金を支出項目に上げる 50,000
- (各大会参加料からは資金積み立てしない)
- ・読売旗杯大会 (上越主管) 助成金 30,000
- (2) 特別会計の部 ①外国派遣資金 193,200
- ②基金積立 1,462,000

2. 各委員会予定案

- (1) 競技委員会 大会要項案 総合団体 2W1S
- (2) 強化委員会 高校男子強化を重点とする。
- (3) 審判委員会 9月以降支部からの希望があれば1回程度
- (4) 普及委員会 大潟町予定

3. 新役員補充 顧問 渡辺秀夫 (衆院議員)

4. 宮川前理事長感謝状授与

(3) 県協会報告

(4) その他

第 回 上越総合団体バドミントン選手権大会要項

1. 主 管 上越バドミントン協会
2. 後 援
3. 主 管
4. 期 日 昭和 年 月 日 () 時 分 開会
5. 会 場
6. 競 技 (1) 種 目 2 複・1 単による団体戦 (1 チーム
5 名以上 9 名までとする)
(2) 種 別 (イ) 男子 A ランク (ハ) 女子 A ランク
(ロ) 男子 B ランク (ニ) 女子 B ランク
(3) 規 則 日本バドミントン協会現行規則による。
(参加数により減点することもある)
(4) 方 法 トーナメント方式で行う。ただし、三位
決定戦は行わない。
1 対戦中単複はかねて出場できない。
7. 参加資格 上越地区のバドミントン愛好者で、本年度上越協会
に団体加盟もしくは、個人加盟をすませたもの。
(特別の事情がない限り当日の加盟は認めない
いものとする)
8. 参 加 料 1 チーム 1,500 円
9. 表 彰 1 位から 3 位まで表彰状を授与し、1 位には優
勝杯 (持ち回り) を授与する。
10. 申し込み 締め切り 昭和 年 月 日 () 必着
方 法 申込用紙に必要事項を記入し、参加料
を添えて申込む。(電話での申込、締め
切り後の申込はご遠慮下さい)
申込先 〒

11. 組合せ会議 申込先へ問い合わせして下さい。
12. その他 (1) Bランクで2年連続優勝したチームは、Aランクに出場するものとする。ただし、高校生チームはこの限りではない。
- (2) 高校生チームは、3年生が3名以上いる場合Bランクに出場できない。
- (3) ランクは希望するものを申込書に明記して下さい。

第 回 上越バドミントン（シングルス）選手権大会要項

1. 主 管 上越バドミントン協会
2. 後 援
3. 主 管
4. 期 日 昭和 年 月 日 () 時 分 開会
5. 会 場
6. 競 技 (1) 種 目 全種目ともシングルス
(2) 種 別 (イ) 高校の部 男子・女子
(ロ) 一般の部 男子・女子
(ハ) 成年の部 男子・女子 (30才以上)
(ニ) 壮年の部 男子 (40才以上)
* 高校三年生は一般の部に出場できる。ただし、高校の部とかねて出場できないものとする。
(参加数が少ない種別は他の種別で行う場合もある)
(3) 規 則 日本バドミントン協会現行規則による。
(参加数により減点することもある)
(4) 方 法 トーナメント方式で行う。ただし、三位決定戦は行わない。
7. 参加資格 上越地区のバドミントン愛好者で、本年度上越協会に団体加盟もしくは、個人加盟をすませたもの。
(特別の事情がない限り当日の加盟は認めないものとする)
8. 参 加 料 高校生 300円 一般・大学生 350円
9. 表 彰 1位から3位まで表彰状を授与し、1位には優勝盾を授与する。

10. 申し込み 締め切り 昭和 年 月 日 () 必着
方 法 申込用紙に必要事項を記入し、参加料
を添えて申込む。(電話での申込、締め
切り後の申込はご遠慮下さい)

申込先 下

11. 組合せ会議 申込先へ問い合わせして下さい。

12. そ の 他 今大会で下記に勝ち残った者は今年 月 日 ()
に行われる上越総合バドミントン選手権大会のシングル
への出場権を得る。

(イ) 高校の部 ベスト 8

(ロ) 一般の部 ベスト 16

(ハ) 成年の部 ベスト 4

(ニ) 壮年の部 ベスト 2

第 回 上越バドミントン（ダブルス）選手権大会

兼第 回間瀬杯争奪ダブルス選手権大会要項

1. 主 管 上越バドミントン協会

2. 後 援

3. 主 管

4. 期 日 昭和 年 月 日 () 時 分 開会

5. 会 場

6. 競 技 (1) 種 目 全種目ともダブルス

(2) 種 別 ① 高校の部 男子・女子

② 一般の部 男子・女子

③ 成年の部 男子・女子 (30才以上)

④ 壮年の部 男子 (40才以上)

⑤ 混合の部

*参加数が少ない種別は他の種別で行う場合もある

*高校生は一般、混合の部には出場できないものと

する。ただし、三年生に限り一般の部へ出場できる。

*出場は混合以外は一人一種別とする。

(3) 規 則 日本バドミントン協会現行規則による。

*参加数により減点することもある

(4) 方 法 トーナメント方式で行う。

*三位決定戦は行わない。

7. 参加資格 上越地区のバドミントン愛好者で、本年度上越協会

に団体加盟もしくは、個人加盟をすませたもの。

*特別の事情がない限り当日の加盟は認めない

いものとする。

8. 参 加 料 一人一種別につき 300円 ただし、高校生は 250円

9. 表 彰 1位から3位まで表彰状を授与し、1位には優勝杯

(持ち回り)を授与する。

10. 申し込み (1) 締め切り 昭和 年 月 日 () 必着

(2) 方 法 申込用紙に必要事項を記入し、参加料
を添えて申込む。

(3) 申込先 〒

*電話での申込、及び締め切り後の申込は受け付けない。

11. 組合せ会議 申込先へ問い合わせして下さい。

12. そ の 他 (1) 前年度優勝者は必ず杯を持参すること。

(2) 参加料は必ず申し込みと同時に納入すること。

第 回 上越総合バドミントン選手権大会

1. 主 管 上越バドミントン協会
2. 後 援
3. 主 管
4. 期 日 昭和 年 月 日 () 時 分 開会
5. 会 場
6. 競 技

(1) 種 目 ダブルス・シングルス

(2) 種 別 男子・女子

(3) 規 則 日本バドミントン協会現行規則による。

*参加数により減点することもある

(4) 方 法 トーナメント方式で行う。

*三位決定戦は行わない。

(5) シャトル 日本バドミントン協会検定済水鳥シャトル

7. 参加資格 上越地区のバドミントン愛好者で、本年度上越協会
に団体加盟もしくは、個人加盟をすませたもの。

*シングルスについては、第 回上越バドミントン

(シングルス) 選手権大会 (本年 月 日実施)

において下記に勝ち残った者。

○ (別紙に記載)

(イ) 高校の部 ベスト 8

(ロ) 一般の部 ベスト 16

(ハ) 成年の部 ベスト 4

(ニ) 壮年の部 ベスト 2

又、高校生については、11月5,6日に行われる
秋季上越地区大会においてベスト8勝ち残った者
も参加資格を有する。

8. 参加料 一人一種目につき 高校生 250 円
一般・大学生 300 円

9. 表彰 1 位から 3 位まで表彰状を授与し、1 位には優勝杯
(持ち回り) を授与する。

10. 申し込み (1) 締め切り 昭和 年 月 日 () 必着
(2) 方法 申込用紙に必要事項を記入し、参加料
を添えて申込む。
(3) 申込先 〒

*電話での申込、及び締め切り後の申込は受け付けない。

11. 組合せ会議 期日、会場等の問い合わせは、申込先へ連絡を取ること。

12. その他

- (1) 参加料は必ず申し込みと同時に納入すること。
- (2) 前年度優勝者は杯を持参すること。
- (3) シングルの申込は有資格者を間違えないこと。

上越バドミントン協会 各大会に関する申し合わせ事項

1. 組み合わせについて

(1) 原則として第8シードまでは下記の資料によりシードし、他は抽選とする。

シードチームあるいは選手が欠場の場合は、繰り上げてシードし、残ったシードは適当な選手を選び出すか、抽選で決める。

大会名	第1資料	その他の資料
総合団体選手権	前年度同大会	
上越選手権	前年度同大会	高体連春季地区大会
上越総合選手権	前年度同大会	同年度上越選手権 (注) 参照
間瀬杯争奪	前年度同大会	同年度総合選手権

(注) 上越総合選手権で上越選手権を資料とする場合は、シード選手は次の順に考える。

一般の部ベスト4 → 高校の部ベスト2 → 成年の部ベスト2
→ 一般の部ベスト8 → 高校の部ベスト4 → 成年の部ベスト4

(2) シングルス組合せでは、ダブルスペアは2分の1の山に分ける。

(3) 同一チームの選手は、各山に均等に分ける。

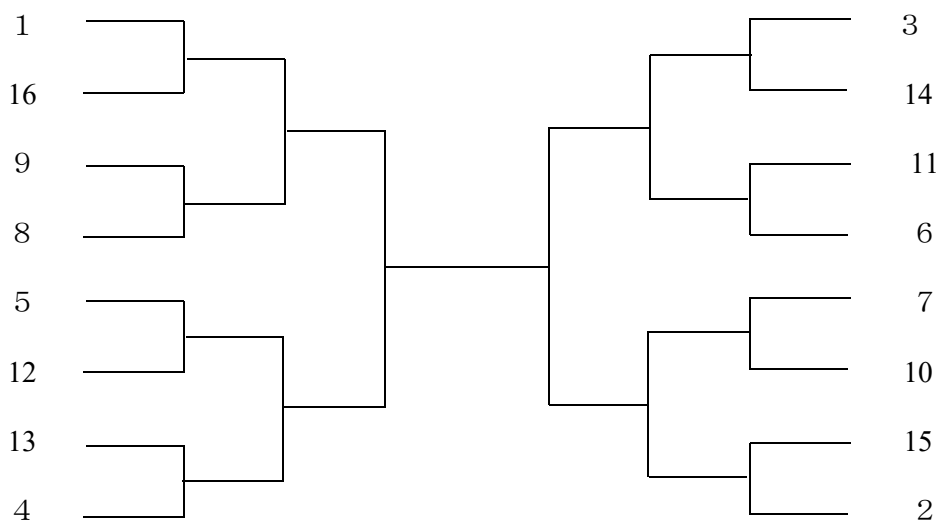
(4) シードは原則として下記による。

第1シード 前年度同大会1位
第2シード 前年度同大会2位
第3シード 前年度同大会3位で1位に負けた者
第4シード 前年度同大会3位で2位に負けた者
第5シード 前年度同大会ベスト8で1位に負けた者
第6シード 前年度同大会ベスト8で2位に負けた者
第7シード 前年度同大会ベスト8で3位(第3シードに入った者)に負けた者

第8シード 前年度同大会ベスト8で3位（第4シードに入った者）
に負けた者

- ①シングルス組合せに於いて上記要項でダブルスペアが1 / 2の山に別れない場合、第3と第4シード、あるいは題5から第8シードの間で組み替えて調節する。
- ②同一チーム、同一地域のシード選手が片側に集まってしまう場合は、①の要領でシードを入れ替えてもよい。

*参考 シード順は下記の通り



(5) 総合団体選手権のシードは、編成メンバーが替わっていても前年度実績チームによる。

- 2. 上越選手権で高校生は一般の部には参加できない。
- 3. 総合団体選手権Bランクで2年連続優勝したチームは、翌年はAランクにはいる。
但し、高校生チームはこの限りでない。
- 4. 総合団体選手権で高校生チームは、3年生が3名以上いる場合、Aランクにはいる。
- 5. 各大会とも理由があって大会当日に選手変更をしたい場合は、代表者会議で了解を得なければならない。